

2015年5月11日

「ウェルフェア2015」に軽福祉車両を出展

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、5月21日（木）～23日（土）までポートメッセなごや（名古屋市港区）で開催される中部地区最大の福祉・健康産業展「第18回 国際福祉健康産業展～ウェルフェア2015～」に軽福祉車両を出展する。

ダイハツは、2013年12月、高齢化や福祉社会への関心の高まりを受け、販売店舗、試乗車、販売スタッフの3つの観点から福祉車両販売体制の強化を進めている。

今回の「ウェルフェア2015」では、2015年4月の一部改良で、先進の安心・安全デバイスとなる「スマートアシストII」を搭載した「タント」「ムーヴ」の福祉車両をはじめ、軽福祉車両5車種7台を展示する。

また、全国のダイハツの販売会社が取り組んでいる「フレンドシップショップ」※1の概要を映像やパネルなどで紹介する。

【出展概要】

- ・展示車両：フレンドシップシリーズ（5車種7台）

車名	仕様	出展台数
タントスローパー	車いす移動車	2台
タントウェルカムシート	昇降シート車	1台
ムーヴフロントシートリフト	昇降シート車	2台
アトレスローパー リヤシートレス仕様（折り畳み補助シート付）	車いす移動車	1台
アトレリヤシートリフト	昇降シート車	1台

- ・出展面積：324㎡



タント スローパー X“SAII”



ムーヴ フロントシートリフト カスタムX“SAII”

※1：①バリアフリーに配慮したつくり ②専門資格を持ったスタッフ ③福祉車両試乗車の配備 の3要素を備えた店舗